



市報

平成17年  No.450

8月



クラインガルテンで 初夏を満喫

クラインガルテン特設会場で、「流しそうめん」を味わう子どもたち

◎主な内容

- ☆平成の大合併…………… P 2
- ☆かさまをよくする市民会議…………… P 4
- ☆10月1日は国勢調査の日…………… P 6
- ☆自動車税の取扱い…………… P 7
- ☆図書館だより…………… P 18
- ☆クラインガルテン感謝祭…………… P 19

7月2日と3日の二日間
笠間クラインガルテンで
七夕感謝祭が開かれました

日ごろの感謝を込めたこの催し
朝取り野菜や旬の果物が販売され
初夏の豊作をPRしました
(関連記事を19ページに掲載)

県内で進む平成の大合併

～ 83市町村が44に ～

茨城県では平成16年度に11の市と町が誕生し、平成17年3月末現在で62市町村（26市、27町、9村）になりました。さらに、来年3月末までに、新「笠間市」を含む12市が新たに誕生し、44市町村（32市、10町、2村）になる予定です。

平成18年3月末の市町村の状況（見込み）

平成17年3月末までに合併(11市町)



→市町村数62（市26 町27 村9）

平成18年3月末までに合併(12市)



→市町村数44（市32 町10 村2）



詳しくは、茨城県総務部市町村課広域行政推進室（TEL029-301-2457）へお問い合わせください。

◆平成16年度の合併市町村

新市町名	合併した市町村名	合併期日	人口 (H12国調)	住所／電話番号
ひたちおおみや 常陸大宮市	大宮町、山方町、美和村、緒川村、御前山村	H16.10.16	48,964	常陸大宮市中富町3135-6 0 2 9 5 (5 2) 1 1 1 1
ひたち 日立市	日立市、十王町	H16.11. 1	206,589	日立市助川町1-1-1 0 2 9 4 (2 2) 3 1 1 1
ひたちおおた 常陸太田市	常陸太田市、金砂郷町、水府村、里美村	H16.12. 1	61,869	常陸太田市金井町3690 0 2 9 4 (7 2) 3 1 1 1
なか 那珂市	那珂町、瓜連町	H17. 1 .21	55,069	那珂市福田1819-5 0 2 9 (2 9 8) 1 1 1 1
みと 水戸市	水戸市、内原町	H17. 2 . 1	261,562	水戸市中央1-4-1 0 2 9 (2 2 4) 1 1 1 1
しろさと 城里町	常北町、桂村、七会村	H17. 2 . 1	23,007	東茨城郡城里町石塚1428-25 0 2 9 (2 8 8) 3 1 1 1
ばんどう 坂東市	岩井市、猿島町	H17. 3 .22	58,673	坂東市岩井4365 0 2 9 7 (3 5) 2 1 2 1
いなしき 稲敷市	江戸崎町、新利根町、桜川村、東町	H17. 3 .22	51,284	稲敷市江戸崎甲3277-1 0 2 9 (8 9 2) 2 0 0 0
ちくせい 筑西市	下館市、関城町、明野町、協和町	H17. 3 .28	116,120	筑西市下中山732-1 0 2 9 6 (2 4) 2 1 1 1
かすみがうら市	霞ヶ浦町、千代田町	H17. 3 .28	45,229	かすみがうら市上土田461 0 2 9 9 (5 9) 2 1 1 1
とりで 取手市	取手市、藤代町	H17. 3 .28	115,993	取手市寺田5139 0 2 9 7 (7 4) 2 1 4 1

◆平成18年3月末までに合併予定の市町村

新市名	合併する市町村名	合併時期	人口 (H12国調)	新市の事務所の位置
かみす 神栖市	神栖町、波崎町	H17. 8 . 1	87,626	旧神栖町役場
なめがた 行方市	麻生町、北浦町、玉造町	H17. 9 . 2	41,465	現在の麻生町役場
こが 古河市	古河市、総和町、三和町	H17. 9 .12	146,452	現在の総和町役場
さくらがわ 桜川市	岩瀬町、真壁町、大和村	H17.10. 1	50,334	現在の大和村役場
いしおか 石岡市	石岡市、八郷町	H17.10. 1	83,119	現在の石岡市役所
ほこた 銚田市	銚田町、旭村、大洋村	H17.10.11	50,915	現在の銚田町役場
じょうそう 常総市	水海道市、石下町	H18. 1 . 1	66,245	現在の水海道市役所
しもつま 下妻市	下妻市、千代川村	H18. 1 . 1	46,554	現在の下妻市役所
つちうら 土浦市	土浦市、新治村	H18. 2 .20	144,106	現在の土浦市役所
かさま 笠間市	笠間市、友部町、岩間町	H18. 3 .19	82,358	現在の友部町役場
つくばみらい市	伊奈町、谷和原村	H18. 3 .27	40,532	現在の伊奈町役場
おみたま 小美玉市	小川町、美野里町、玉里村	H18. 3 .27	53,406	現在の美野里町役場

市民会議

いつも暖か、あった「あいさつ運動」

「かさまをよくする市民会議」は、市民一人ひとりが主役となり、市民憲章に掲げる五つの目的を達成するため、様々な市民運動を推進していくことを目的としています。近年、地域におけるつながりや協力の意識が薄れ、「地域コミュニティ」としての慣習や伝統が失われつつあります。そのため、市民活動を進めていくための基盤づくりとして、地域のつながりを復活させていくことが必要です。それぞれの地域が、より良い地域社会を取り戻していく手段として、「あいさつ運動」を展開していきましょう。

「あいさつ運動」の標語

市民会議では、「あいさつ運動」が地域の交流の永続的な運動として定着するよう、標語を募集しました。その結果、小学生の部114点、中学生の部52点、一般の部20点の応募があり、その中から優秀作品9点を選出しました。この9点の作品は、同運動の標語としてシールにし、各家庭、職場等に配布する予定です。運動の推進に向け、身近なところからご協力をお願いします。

かさまをよくする市民会議の目標

- ☆市民みんなので できることから始めよう
- ☆市民みんなので 「あいさつ」をしよう
- ☆市民みんなので 地域のつながりを育もう

あいさつ運動標語の優秀作品（敬称略）

☆小学校の部

1	あいさつで	心を通わす	まちづくり	菅井 皓暢	東 小6年
2	あいさつは	友だち作りの	第一歩	結解友加里	笠間小3年
3	あいさつは	明るいみらいの	第一歩	山田 綾乃	佐城小3年
4	あいさつで	笠間に笑顔が	あふれるよ	友常 果歩	稲田小5年
5	広げよう	元気にあいさつ	笑顔の輪	宮西 早希	笠間小6年

☆中学校の部

1	おはようと	笑顔あふれる	まちづくり	石田 亮	東 中2年
2	あいさつで	自然に広がる	心の輪	青木 里紗	稲田中1年
3	あいさつで	笑顔あふれる	笠間市に	結解 容子	笠間中2年

☆一般の部

1	あいさつで	生まれる社会	住みよい郷土	石井 佳二	大橋
---	-------	--------	--------	-------	----

支え合い運動実行委員会作品

明るく笑顔で元気にあいさつをしよう



危険箇所は自分の目で確認するよう呼び掛ける立哨指導

「近所の強い信頼

- 安心ネットワーク柏
- 安心ネットワーク喜楽

行政区第20区（柏）と第27区（喜楽町）では、それぞれ、「安心ネットワーク柏」、「安心ネットワーク喜楽」を組織し、地域の融和や犯罪の防止に取り組んでいます。安心ネットワーク柏では、趣旨に賛同する住民29人がパトロール班をつくり、近隣に声を掛けながら、巡回パトロールや子どもたちへの交通指導を行っています。また、安心ネットワーク喜楽でも、住民20人が同様の活動を行うことになって、多くの成果を実感できるようになってきました。こうした活動によって、子どもたちとの会話や住民とのあいさつも自然に交わすことができるようになり、地域交流の輪が、着実に広がりをみせてきています。

「安心ネットワーク笠間」に、ぜひ参加を！

～みんなの見守り合いで、安心できるまちに～

市内では、「車上ねらい」や「乗物盗」などの犯罪が多発していますが、これらを予防するためには、地域が連携した「見守り合い」が最も効果的であると考えられます。「かさまをよくする市民会議」では、見守り合いの輪を広めるため、いつでも、だれでも、気軽に参加できる「安心ネットワーク笠間」を8月からスタートさせました。犯罪者は、人の目が大嫌い。私たちのまちを守るため、「安心ネットワーク笠間」に参加してください。

車上ねらいなどの被害が多発しています

平成16年に笠間市内で発生した車上ねらいなどの犯罪認知件数は545件。今年は、4月までで既に164件の被害が発生しています。こうした犯罪を少しでも防ぐため、かさまをよくする市民会議では、「安心ネットワーク笠間」をスタートさせました。

「安心ネットワーク笠間」とは

「安心ネットワーク笠間」とは、皆さんの日常生活の中で、自分の都合に合わせて、まちを見回ってもらうもの。たとえば、ジョギングや散歩中に、買い物途中に、通勤や通学の行き帰りに、犯罪等を目撃したとき、直ちに警察に通報してもらうものです。

みんなで参加しよう！

対象者▼市内に在住・在勤している16歳以上の個人又は事業所

活動期間▼平成19年9月30日まで。以降、2年ごとの届出により更新されます。

申込方法▼住所・氏名・生年月日・勤務先(通学先)を証明できるもの(運転免許証など)を持って、市総合窓口課④市民生活に関する窓口にて、直接申し込んでください。申込書は、市民生活に関する窓口にて

あります。

※申込み時に、パトロール用の帽子又はサンバイザー、会員証などをお渡しします。

●万が一の事故に備え、パトロール中に発生した事故については、市が加入している保険契約の補償が受けられます。(加害者になった場合は適用されません)

●警察等に通報する際の電話料金等は、すべて自己負担となります。

●謝礼はありません。

●会議等は行いませんが、年に1回程度、現況についての笠間警察署のお話を予定しています。

みんなでつくりましょう安全のまち

地域の人たちが子どもたちが、安心して暮らすことができるまちにするためには、近所の人たちと顔見知りになり、お互いに見守り合うことが大切です。みんなで協力し、犯罪のないまちにしましょう。



パトロールの心得

- ① 支給された帽子又はサンバイザーを必ず着用し、自己の責任において安全なパトロールを行ってください。帽子又はサンバイザーを着用していた場合のみ、パトロール中と認められます。また、支給された帽子又はサンバイザーを他人に貸さないでください。
- ② 行き交う人や地域住民と、あいさつを交わすよう心掛けてください。
- ③ 健康に留意し、無理をしないでください。
- ④ 犯罪などを目撃したときは、直ちに警察(110番)に通報してください。
- ⑤ 危険な行為は、絶対しないでください。警察へ通報することが役割です。
- ⑥ パトロールだからといって、他人のプライバシーや財産を侵害するような行為はしないでください。逆に犯罪者になる可能性があります。

主催：「かさまをよくする市民会議」安全安心づくり実行委員会

10月1日は、国勢調査の日です。



数字から 明日の日本を 夢デザイン

国勢調査は、5年に一度、日本に住んでいるすべての人を対象に行う、大規模な統計調査です。



Q 国勢調査って、何？

A 国内に住んでいるすべての人を対象に行うもので、行政の基礎となる人口や世帯の状況を明らかにする、国の最も基本的な統計調査です。

9月下旬から、調査員が皆さんの自宅を訪問し、調査票を配布します。記入していただいた調査票は、10月上旬に調査員が受け取りに伺います。

Q 調査員って、どんな人？

A 国勢調査員は、市町村長の推薦に基づき、総務大

臣が任命する非常勤の国家公務員です。担当する調査区域内にあるすべての世帯を訪問し、調査票の配布と記入依頼、回収などの事務を行います。

それぞれの世帯のライフスタイルに合わせ、夜間に訪問させていただくこともあります。

Q どうしても、答えな

A 調査票が回収できなかつたり、正しい解答が得られなかつたりすると、精度の低い統計になってしまいます。そうしたことを防ぐため、統計法に基づいて、申告する義務が定められています。

Q プライバシーの保護は、大丈夫？

A 統計調査の対象者は調査に答える義務がある一方、

調査をする人が、調査の結果を他人に漏らしたり、統計をつくる目的以外に調査票を使ったりすることは、法律で固く禁じられています。また、調査が終了し、調査員でなくなつた後も、秘密を守る義務が課されていますので、安心して調査票にご記入ください。

Q 調査結果は、いつ分かるの？

A 人口と世帯数の速報は、今年12月に発表されます。そのほかの集計の結果は、来年以降、順次公表されます。

また、結果をまとめた報告書は、都道府県・市町村の統計担当課や図書館で閲覧することができ、ほか、総務省統計局のホームページでも見ることが出来ます。

Q 調査結果は、どんなことに使われるの？

A 主に、国や地方公共団体の各種施策に活用されます。例えば、議員定数や地方交付税交付金の配分を決めた

り、都市計画や福祉施策、経済政策、防災計画を立案したりするなどの基礎資料になります。このほか、将来人口の予測や人口分析などの研究、外国との比較など、様々な分野で調査結果が使われます。

問合せ先▼秘書企画課統計担当 当内線 223



平成17年10月1日(土)

9月下旬から 調査員がお伺いします。



平成18年度分から自動車税の取扱いが変わります

平成18年度分の自動車税から、引っ越しや車の売買によって現在所有している自動車のナンバーが変わっても、その年度の自動車税の月割計算による還付や新たな課税はなくなります。

現 行

- ①引っ越しなどでA県からB県のナンバーに変更登録すると、
→ 変更登録の際に、B県で月割課税され、A県から月割で還付されます。
- ②A県の甲山さんからB県の乙川さんに車が売買(移転登録)されると、
→ 移転登録の際に、B県で乙川さんに月割課税され、A県から甲山さんに月割で還付されます。
※同一県内での売買の場合は、月割計算による還付も新たな課税もありません。



改正後

- ①引っ越しなどでA県からB県のナンバーに変更登録すると、
→ 月割計算による還付も新たな課税もありません。
(翌年度分から、B県で自動車税が課税されることとなります)
- ②A県の甲山さんからB県の乙川さんに車が売買(移転登録)されると、
→ 月割計算による還付も新たな課税もありません。
(翌年度分から、乙川さんに自動車税が課税されることとなります)
※売買における県内移転・県外移転の取扱いが統一されることとなります。

◆抹消登録の際の還付や、新規登録の際の課税については、今までとおり、月割計算されます。

◆平成17年度分の自動車税の取扱いについては、従来どおりです。

問合せ先：県税務課 ☎029-301-2429



副賞の旅行クーポンで、
どちらへ？
沖繩の八重山諸島に行
つてみたいです。
今、一番欲しいものは？
笠間のお知り合い。せ
つかくのご縁なので、大
勢の方と出会いたいです。
休日の過ごし方は？
県内各地の観光イベン
トに出掛けることが大好
きです。各地のショッピ
ングモールや洋菓子店
巡りも趣味の一つです。
将来の夢は？
楽しい家庭を持ち、家
族で陶芸体験をしたり、

クラインガルテンで農作
業をしたりして、ずっと
笠間との縁を大切にしてい
きたいと思います。
笠間を、より魅力あるま
ちにするには？
笠間は、魅力的な「素
材」があふれるまち。新
しい手法で、積極的にPR
してほしいと思います。
「大使」としての抱負は？
笠間のPR活動をさせ
ていただけることを光栄
に思います。幼いころか
ら何度も訪れた笠間。観
光客の視点に立ち、心か
らのおもてなしに努めます。

かさま観光大使を紹介
こうもと なの
甲本 奈緒さん 松戸市▼0型
お羊座・27歳

笠間市観光協会

設立50周年を記念して講演会

このほど、笠間市観光協会（会長▽増渕浩二さん）が設立50周年を迎え、6月27日、中央公民館大ホールで、記念講演会が開催されました。

講師は、笠間市出身の著名なジャーナリストで、国内外の観光事情に詳しい伊藤建介さん。「笠間 観光日本一へのテイクオフ」と題して講演し、笠間の新たな飛躍に向けて、熱いエールを送りました。

代（昭和22〜24年のベビーブーム時代に生まれた世代）が一気に定年を迎える2007年問題を見据え、自然との触れ合いや農業体験、陶芸など、個人的な趣味や生きがいを受け止めることができる「笠間の価値」を高めることの必要性をアピールしました。

そして、海外を含む各観光地の成功例と失敗例を挙げながら、笠間の持つ素材のレベルの高さを実証したほか、合併によって誕生する新「笠間市」への期待を寄せました。



観光地・笠間の新たな飛躍に向け、エールを送る伊藤さん

笠間小学校で、不審者の侵入を想定した避難訓練

大阪府内の小学校で起きた多数の児童殺傷事件をはじめ、子どもたちに不安を与える事件が相次ぐ中、6月23日、笠間小学校（海老沢彰校長）で、不審者の侵入を想定した避難訓練が行われました。

訓練では、包丁を持った不審者が授業中の4年2組に侵入したと想定。危険を知らせるアナウンスが全校内に流れ、現場の先生が児童たちを避難させると、海老沢校長を含む7人の男性職員が、「さすまた」と呼ばれる長い棒を持ち、

不審者に扮した職員を相手に取り押さえるタイミングや方法などを検証しました。一方、隣の教室に避難した児童たちは、机やいすでバリケードをつくらせて侵入を防御するなど、的確な訓練が行われました。

避難訓練の後は、同校の体育館で、全校児童を対象とした勉強会が開かれ、笠間警察署・生活安全課の須永真希さんが、日ごろの安全対策や防犯ブザーの使い方など、不審者から身を守る方法について教えてくれました。



机やいすでバリケードをつくり、侵入を防御する児童たち

福祉の店 「ナイスハートバザール」が人気



6月24日、笠間ショッピングセンター内に、福祉の店「ナイスハートバザール」が出店されました。障害者の自立と社会参加を目的に開かれたこの催しでは、市内の「愛の里更生園」と「佐白の館」を含む県内の30施設が、手づくりの手工芸品や食品などを販売し、買い物客の人気を呼んでいました。

茨城県中学校空手大会で、白石詩織選手が堂々の優勝



6月26日、取手市グリーンスポーツセンターで、第10回「茨城県中学校空手道選手権大会」が開かれ、女子個人1年生「形」の部で、笠間中学校の白石詩織選手（箱田）が堂々の優勝。県内各校から勝ち上がってきた強豪たちの頂点に立ちました。

今後も、活躍を期待しています。

9月

平成 17 年
September
ながつき
長月

情報カレンダー



日/曜	行事	相談	予防接種・健診等	メモ欄
17土 先負	ビデオ映画上映会 14:30～ 市立図書館 2階ホール (☎市立図書館) 大好きいばらき 動物愛護フェスティバル2005 県 動物愛護センター (☎県 動物愛護センター 72-1200)		保健センター「健康相談」開催中! ▶第1～3・5週 火・金▷午前9時～11時 第4週 火・金▷午後1時～4時	
18日 仏滅	笠間日動美術館 アントワヌ・ブーペル写真展 「IMAGES」 9月25日(日)まで 十五夜 家庭の日		休日救急医 9:00～17:00 河村医院 ☎72-2121	
19月 大安			休日救急医 9:00～17:00 関医院 ☎72-1382	
20火 赤口	彼岸入り 空の日 動物愛護週間	教育 健康 心配 育児		
21水 先勝	子育て広場 9:00～12:00 くるす保育所 遊戯室(☎福祉事務所 内線 144) ペットボトル収集 国際平和デー	教育 児童 人権法務 育児	機能アップ教室 9:30～15:30	
22木 友引	『秋の全国交通安全運動』 9月21日(水)から30日(金)	教育 育児	6～7か月児健診 受付▷13:20～13:30 対象児▷H17.2.16～3.20生まれ	
23金 先負	笠間工芸の丘 「秋器展～秋の夜長を楽しむために～」 9月22日(木)から10月2日(日) 秋分の日		休日救急医 9:00～17:00 粟屋医院 ☎72-1567	
24土 仏滅	茨城県ソフトボール大会 市民球場 ほか(☎総合公園管理棟) ビデオ映画上映会 15:00～ 市立図書館 2階ホール (☎市立図書館) 結核予防週間		相談は、下段一覧を ご参照ください。	

●見やすい所にはつてお使いください

相談記号 心配：心配ごと相談(ふれあい相談室)☎0120-66-1134 毎週火曜 13～16時 社会福祉協議会 健康：健康相談 第1～3・5週火・金曜 9
教育：教育相談(中学生までの悩みごと・心の相談)☎73-0710 月～金曜 9～16時 笠間保健サービスセンター(学務課☎内線 261) 歯科：
人権法務：人権法務相談 毎月第3水曜 10～15時 虹の家(総合窓口☎内線 117) 地域児童：県地域児童相談 奇数月の第3金曜

問合せ先 ◎市役所 ☎72-1111 ◎保健センター ☎72-7711 ◎総合公園管理棟 ☎72-9330 ◎下水道組合
(市外局番) ◎中央公民館 ☎72-2100 ◎清掃センター ☎74-3800 ◎市民体育館 ☎72-2101 ◎広域斎場
0296 ◎市立図書館 ☎72-5046 ◎てらざき保育所 ☎72-0254 ◎くるす保育所 ☎72-0563 ◎いなだ保育所



資源物（紙類）回収にご協力をいただき、ありがとうございます。

☆6月の回収量は、64,110kgで、内訳は次のとおりです。

新聞紙 23,660kg、雑誌類 31,040kg、段ボール 9,410kg

☆ごみ減量のため、今後ともよろしく願います。《環境課》

予防接種・健診等の実施場所は、表示がある場合を除き、すべて保健センターです。

相談は、一覧表をご参照ください。

●見やすい所にはってお使いください

日/曜	行事	相談	予防接種・健診等	メモ欄
9金 先勝	ふれあい広場 10:00～11:30 いなだ保育所 (☎ いなだ保育所 74-2304) 救急の日 重陽	教育 児童 健康 歯科		
10土 友引	ビデオ映画上映会 14:30～ 市立図書館 2階ホール (☎ 市立図書館)	相談は、下段一覧をご参照ください。		
11日 先負	市サッカー協会市民リーグ戦 11・25日 芝生スポーツ広場 (☎ 総合公園管理棟) 市野球連盟秋季大会 11・18・19・23・24日 市民球場 ほか (☎ 総合公園管理棟) 4・5・6歳のおはなし会 14:00～14:30 市立図書館 1階おはなしのへや (☎ 市立図書館) 二百二十日		休日救急医 9:00～17:00 下田整形外科 ☎73-0858	
12月 仏滅	ふれあい広場 10:00～11:30 いなだ保育所 (☎ いなだ保育所 74-2304)	教育 児童	2歳児歯科健診 受付▷13:00～13:10 対象児▷H15.7.4～8.20 生まれ	
13火 大安	茨城県陶芸美術館 「人間国宝 松井 康成の全貌」 9月10日(土)から 世界の法の日	教育 健康 心配 育児	3歳児健診 受付▷13:00～13:10 対象児▷H14.5.6～6.20 生まれ	
14水 赤口	子育て広場 9:00～12:00 くるす保育所 遊戯室 (☎ 福祉事務所 内線 144) 白色発泡トレイ収集	教育 児童 育児	機能アップ教室 13:00～15:30	
15木 先勝	陶芸教室 15・16・17日 19:00～21:00 笠間工芸の丘 (☎ 生涯学習課 内線 273)	教育 育児	ひだまり(精神デイサービス) 10:00～15:00	
16金 友引	0・1・2・3歳のおはなし会 11:00～11:20 市立図書館 2階ホール (☎ 市立図書館) ふれあい広場 10:00～11:30 いなだ保育所 (☎ いなだ保育所 74-2304)	教育 児童 健康 地域児童	離乳食教室 受付▷9:50～10:00 対象児▷H17.5.1～6.15 生まれ	

9 ～12時 第4火・金曜 13～16時 保健センター 児童：家庭児童相談 月・水・金曜 13～17時(福祉事務所☎内線330)

歯科相談 第2金曜 9～11時 第4金曜 13～16時 保健センター 育児：児童相談 火・水・木曜 9～16時 各保育所

10～16時 保健センター (福祉事務所☎内線142 要予約)

☎78-0851

▷社会福祉協議会 ☎73-0084

▷笠間工芸の丘 ☎70-1313

▷笠間クラインガルテン ☎70-3011

☎72-7011

▷観光協会 ☎72-9222

▷茨城県陶芸美術館 ☎70-0011

▷笠間日動美術館 ☎72-2160

☎74-2304

▷笠間焼協同組合 ☎73-0058

E-mail ▷ info@city.kasama.ibaraki.jp

9月

平成 17 年
September
ながつき
長月

情報カレンダー



日/曜	行事	相談	予防接種・健診等	メモ欄
1 木 仏滅	<p>9月11日(日)は茨城県知事選挙の投票日です 大切な一票! みなさんそろって投票しましょう</p> <p>防災の日 関東大震災記念日 二百十日</p>	教育 育児	ひだまり(精神デイサービス) 10:00 ~ 15:00	
2 金 大安	<p>0・1・2・3歳のおはなし会 11:00 ~ 11:20 市立図書館 2階ホール (☎市立図書館) ふれあい広場 10:00 ~ 11:30 いなだ保育所 (☎いなだ保育所 74-2304)</p> <p>宝くじの日</p>	教育 児童 健康		
3 土 赤口	<p>市野球連盟会長杯中学新人大会 3・4日 市民球場 (☎総合公園管理棟) ビデオ映画上映会 15:00 ~ 市立図書館 2階ホール (☎市立図書館) 子ども体験行事「マナBe〜サイエンス」(☎中央公民館)</p>		<p>保健センター「健康相談」開催中! 第1~3・5週 火・金▷午前9時~11時 第4週 火・金▷午後1時~4時</p>	
4 日 友引	<p>笠間工芸の丘 「柳橋 進・修二」作陶展 9月7日(水)から19日(月)</p> <p>旧8月1日</p>		<p>休日救急医 9:00 ~ 17:00 笠間眼科 ☎72-9917</p>	
5 月 先負	<p>ふれあい広場 10:00 ~ 11:30 いなだ保育所 (☎いなだ保育所 74-2304)</p>	教育 児童	BCG接種 受付▷ 13:00 ~ 13:30	
6 火 仏滅	<p>笠間工芸の丘 「小久保 恵子」作陶展 9月7日(水)から19日(月)</p>	教育 健康 心配 育児		
7 水 大安	<p>子育て広場 9:00 ~ 12:00 くるす保育所 遊戯室 (☎福祉事務所 内線 144) ペットボトル収集</p> <p>白露</p>	教育 児童 育児	機能アップ教室 9:30 ~ 15:30	
8 木 赤口	<p>ふれあい(心配ごと相談)巡回相談 10:00 ~ 12:00 稲田公民館 (☎社会福祉協議会)</p>	教育 育児	<p>お誕生相談 受付▷ 9:50 ~ 10:00 対象児▷ H16.8.16 ~ 9.15 生まれ</p>	

●見やすい所にはつてお使いください

相談記号 心配: 心配ごと相談(ふれあい相談室)☎0120-66-1134 毎週火曜 13~16時 社会福祉協議会 健康: 健康相談 第1~3・5週火・金曜 9
教育: 教育相談(中学生までの悩みごと・心の相談)☎73-0710 月~金曜 9~16時 笠間保健サービスセンター(学務課☎内線 261) 歯科:
人権法務: 人権法務相談 毎月第3水曜 10~15時 虹の家(総合窓口課☎内線 117) 地域児童: 県地域児童相談 奇数月の第3金曜

問合せ先 ◎市役所 ☎72-1111 ◎保健センター ☎72-7711 ◎総合公園管理棟 ☎72-9330 ◎下水道組合
(市外局番) ◎中央公民館 ☎72-2100 ◎清掃センター ☎74-3800 ◎市民体育館 ☎72-2101 ◎広域斎場
0296 ◎市立図書館 ☎72-5046 ◎たらざき保育所 ☎72-0254 ◎くるす保育所 ☎72-0563 ◎いなだ保育所

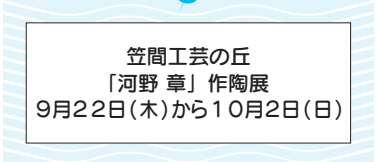
税等納期限

9月30日(金) 国民健康保険税 ……第4期分

予防接種・健診等の実施場所は、表示がある場合を除き、すべて保健センターです。
相談は、一覧表をご参照ください。

	日	月	火	水	木	金	土
17年	2	3	4	5	6	7	8
10月	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29

●見やすい所にはつけてお使いください

日/曜	行事	相談	予防接種・健診等	メモ欄
25日 大安	4・5・6歳のおはなし会 14:00～14:30 市立図書館 1階おはなしのへや (☎市立図書館)		休日救急医 9:00～17:00 いけうち医院 ☎72-1105	
26月 赤口	彼岸明け  笠間工芸の丘 「河野章」作陶展 9月22日(木)から10月2日(日)	教育 児童	1歳6か月児健診 受付▷13:00～13:10 対象児▷H16.2.1～2.28生まれ	
27火 先勝		教育 健康 心配 育児		
28水 友引	笠間市・友部町・岩間町合併協議会 第8回合併協議会 13:30～ 市民体育館 (☎合併協議会事務局 73-0133) 子育て広場 9:00～12:00 くるす保育所 遊戯室 (☎福祉事務所 内線 144) 紙パック収集	教育 児童 育児	機能アップ教室 9:30～15:30	
29木 先負		教育 育児		
30金 仏滅		教育 児童 健康	献血 13:00～16:00 笠間工芸の丘	
【10月の予防接種】 〔ポリオと薬〕 3日・12日・17日・26日・31日				

9 ～12時 第4火・金曜 13～16時 保健センター 児童：家庭児童相談 月・水・金曜 13～17時(福祉事務所☎内線330)
歯科相談 第2金曜 9～11時 第4金曜 13～16時 保健センター 育児：児童相談 火・水・木曜 9～16時 各保育所
10～16時 保健センター (福祉事務所☎内線142 要予約)

☎78-0851 ▷社会福祉協議会 ☎73-0084 ▷笠間工芸の丘 ☎70-1313 ▷笠間クラインガルテン ☎70-3011
☎72-7011 ▷観光協会 ☎72-9222 ▷茨城県陶芸美術館 ☎70-0011 ▷笠間日動美術館 ☎72-2160
☎74-2304 ▷笠間焼協同組合 ☎73-0058 E-mail ▷ info@city.kasama.ibaraki.jp

陶芸家が語る笠間の魅力 「アーティストの夢を育む街」

7月9日、県陶芸美術館で、「笠間を語るシンポジウム」笠間をアーティストの夢を育む街に」が開かれました。

このシンポジウムは、同館で同時開催された「笠間芸術の森陶芸展 カサマソダチ」

(主催▽茨城県陶芸美術館、茨城県工業技術センター窯業指導所、笠間工業の丘株式会社)の一環として行われたもの。市内在住の荒田耕治さん、伊藤 東彦さん、森田 榮一さん、羽石 修二さんの4人の陶芸家と窯業指導所長の鷺野谷



城南協議会(前列)と大会参加者の皆さん

地域の連帯。城南協議会が「ご近所の底力大賞」を受賞

昇さんが、笠間焼の魅力などについて検証しました。また、益子焼(栃木県)と美濃焼(岐阜県)の専門家を交え、他産地から見た笠間の特徴や、若手育成のための課題などについて、意見を交換しました。来場者からは、「他産地の方々から、率直な意見を聞くことができ、笠間を見つめ直す良い機会になった」という声も聞かれました。



笠間焼の魅力や特徴について議論する出席者の皆さん

様々な活動を通して、地域の融和や住民の健康増進、地域コミュニティの活性化を目指してきた城南協議会(会長▽甲斐 義道さん)。このほど、長年にわたるその実績が評価され、「ご近所の底力大賞」(主催▽大好きいばらき県民会議ほか)が、同協議会に贈られました。

この賞は、地域住民の自由な発想によって、自主的にまちの活性化に取り組んでいる団体に贈られるもの。城南協議会をはじめ、県内の自治会や町内会など、13の活動団体が受賞しました。行政區16区と17区の全住民で組織する城南協議会は、昭和61年に発足。20年にわたり、住民の交流に取り組んできました。特に、子どもからお年寄りまで参加する「三世交代流」の催しは、地域の連帯感を強め、まちの活性化に大きく貢献しています。また、広報誌も発行するなど、まじくくりに意欲的な同協議会。今後も、創意工夫により、更なる継続と発展を考えています。

退職納税組合長に、市から感謝状を贈呈

「笠間市納税組合長褒賞規程」に基づき、納税組合長として永年務められ、このほど退職された方々に、磯市長から感謝状が贈られました。表彰された皆さんを、次のとおりご紹介いたします。

【勤続5年以上10年未満】

郡司 榮さん(石井)
友部 保男さん(笠間)
畑岡 茂二さん(笠間)
藤岡 勝弘さん(笠間)
仲田 丈夫さん(笠間)

【勤続20年未満】

故・栗林 定吉さん(笠間)

【勤続30年以上】

故・菅井 忠雄さん(大橋)
菌部 次郎さん(下市毛)

「社会を明るくする運動」啓発キャンペーンを実施



7月10日、笠間ショッピングセンターで、第55回「社会を明るくする運動」啓発キャンペーン(主催:笠間市実施委員会)が行われました。

この運動は、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的なもの。買い物客などに趣旨が書かれたチラシを配り、同運動への理解を求めました。

@ 消防署だよ

《水の事故を防ぎましょう》

いよいよ夏本番！ 海に、山に、プールにと、出掛ける機会がどっと増えます。水難事故などの危険も伴うこの時期、どうしたら事故を防ぐことができるのか、日ごろから学んでおくことが必要です。

昨年一年間の茨城県内の水難事故発生件数は115件と非常に多く、今年も昨年と同じように、水の事故が多くなることを予想されます。

☆水難事故は、つぎのようなちょっとした油断や過信から発生しています。

- 遊びに夢中になったり、ふざけたり、また、酔った勢いで川に入ったたりして、おぼれてしまう。
- 川の急流や深みなど、危険箇所や危険度に対する認識が不足している。
- 自分の泳ぐ力を過信している。
- 周囲の人や保護者が目を離したときに、または、死角になったところで、子どもたちの事故が発生している。

☆水難事故が起きてしまったらどうすればいいのか？ 次のことを覚えておいてください。

●まず、大きな声で、付近の

人たちに知らせる。

- 消防署へ119番通報する。または、付近の人に通報をお願いする。
- 浮き輪などがあれば、おぼれている人の近くに投げる。また、付近に木の棒などがあれば、おぼれている人に差し伸べる。
- 二次災害が発生する危険があるのので、泳いで助けることはしない。
- 助け出すことができた場合、速やかに応急手当をする。

日ごろから、これらのことに注意し、おぼれている人を発見した場合などの対応の仕方について、家庭や学校で話し合い、覚えておくことが大切です。



*** 約 束 ***
絶対に、自分で飛び込んで、助けに行ってはけません！

みんなでトライアングル 23 男女共同参画を進めよう

《男女共同参画セミナーから》

『女性も男性もいきいきのびのびセミナー』の第2回目、「生活習慣病にかからないために」毎日の食事、考えてみませんか」が開催され、笠間市保健センターの管理栄養士の方にお話を伺いました。

物の豊かさは、いつも「おなかいっぱい」食を楽しませてくれます。しかし、栄養素を過不足なく、そしてバランスよくとっている人は少ないのが現状です。

食文化は、先人の知恵によって受け継がれてきましたが、現代は、朝食をとらなかつたり、偏食など食の乱れが多かつたりすることで、摂取エネルギーと消費エネルギーのバランスが崩れ、肥満が多くなつてきています。肥満は生活習慣病の温床といわれ、様々な病気を引き起こす危険性の高いことが分かっています。

正しい食習慣

- ☆一日3食規則正しく食べる。
- ☆間食は控えめに。
- ☆夜遅くに食べない。
- ☆腹八分目にする。

☆よくかんで、ゆっくり食べる。
☆よく味わって、楽しく食べる。
☆「ながら食い」、「やけ食い」をしない。

旬の食材を使い、地産地消を心掛けることも大切なことです。春は芽吹き野菜、夏は水分の多い野菜、秋は脂肪分の多い魚や木の実、冬は体を温める根菜など、旬の食材を使った料理を考えてみてはいかがでしょう。エネルギーは抑えても、必要な栄養はしっかりとりたいものです。

食事は、生きるため、健康維持のために必要ですが、食生活がバランスよく満たされれば、生活に潤いが増し、健康的な生活ができ、社会全体も豊かになっていきます。



環境ウォッチング

古布のリユース(再使用) パキスタンの子どもたちにも役に立っています

今年3月の古布の回収では、約3トンの古布が集まりました。

これらの古布は、ボランティア連絡協議会の協力で、リユース(再使用)可能な古布を選別し、袋詰め作業をした後、海外支援を行っているNPO法人「日本ファイバーサイクル連帯協議会(JFSA)」に搬送しました。

JFSAに集められた古布の8割はパキスタンに送られ、残りの2割は、リサイクルショップや各地のフリーマーケットで販売され、JFSAの活動費を捻出しています。

JFSAは、カラチ市(パキスタン)のスラム街(貧困街)にある学校「アルカイルアカデミー」と協力し、教育を受けられない子どもたちのための支援事業を行っており、毎年約40トンの衣料品や毛布を、同校に送っています。市では、今後も、海外支援に役立てるため、古布の回収を実施していきます。次回は、10月ごろを予定しています。



JFSAとアルカイルアカデミーの皆さん



海外支援のためにこん包された古布

まちづくり教室 活動情報 No.47

私たち「座・陶の小径」は、陶芸家で構成するグループです。陶の小径内で商店会を設立し、その活動を通して、まちづくりを進めてきました。

6月の毎週末には、第1回「陶の小径 路面喫茶」を開催しました。この試みは、笠間焼の器を使って、地元のお茶とお菓子をお出しし、訪れたお客様をもてなそうというもので、お茶やお菓子をつくる方々ともネットワークをつくることができました。来年以降も継続していく予定です。また、第3回「一六夜まつり」は、8月13日から15日までの三日間。今回は、小学生や地元の方の作品も加え、400本の筒灯りの展示を目指します。ぜひ、お越しください。



お客様をもてなす路面喫茶

寄稿▼まちづくり教室生徒会
8年1組「座・陶の小径」

健康アドバイス(50) 保健センター

《増え続ける糖尿病》

今、糖尿病と疑われる人は全国で740万人。予備軍を合わせると1620万人で、平成9年より250万人増えています。

〈糖尿病はどんな病気?〉

体内のブドウ糖は血液中を巡り、全身に運ばれて、細胞に吸収されます。このとき、すい臓のインスリンというホルモンが仲立ちをします。糖尿病は、このインスリンの作用不足によって、栄養の吸収がうまくいけなくなり、身体の新陳代謝に様々な異常を起こす病気です。そして、網膜症、じん症、神経障害、脳梗塞、心筋梗塞などの合併症を引き起こす怖い病気です。

〈自覚症状は?〉

のどの渇き、多尿、体重減少、やせてきた、異常に食欲がある、水分をよくとる、疲労感などです。

〈糖尿病と診断されたら?〉

まず、糖尿病の知識を持ち、今までの生活習慣を改善することが大切です。

〈治療法は?〉

食事療法、運動療法、薬物療法があります。食事療法と運動療法は治療の基礎、薬物療法は補助療法です。薬物療法だけでは効果はありません。自覚症状がないからと甘くみないで、病院へ受診し、合併症を併発させないように、血糖値をコントロールしていくことが何よりも大切です。

〈糖尿病の予防〉

糖尿病は、大きく1型と2型の二つのタイプに分かれ、その95パーセントは、中高年以降に発症する2型です。遺伝による体質に加え、過食、運動不足、肥満、ストレスなどが発症の誘因となります。予防するには、運動をし、バランスのよい栄養をとり、適度に休養し、ストレスを防ぐ生活をする事です。

※1型は、インスリンを作る細胞が、ウイルスや免疫異常によって破壊されて発症するもので、子どもに多い糖尿病です。

情報コーナー

人口と世帯

6月末日現在(前月比)

人口	29,966人(+4)
男	14,633人(-2)
女	15,333人(+6)
世帯数	10,034戸(+13)

※住民基本台帳による

市報の「おめでた・おくやみ欄」について

これまで掲載してきました人事めいあん(おめでた・おくやみ欄)につきましては、個人情報保護法並びに笠間市個人情報保護条例の施行に伴い、今後、掲載しないことになりましたのでお知らせします。

問合せ先▼秘書企画課広報広聴 G内線224

普通救命講習会の受講者を募集

笠間消防署では、救急の日(9月9日)にちなみ、AED(電気ショック)を用いた普通救命講習会の受講者を募集しています。

日時▼9月11日(日)午後1時30分～4時30分

会場▼笠間消防署3階(多目的ホール)

定員▼30人程度(定員になり次第締切り)

申込み・問合せ先▼笠間消防署救急係(73) 0119



ホームタウン観光通訳ガイド養成講座の受講生を募集

笠間市国際交流協会では、笠間を訪れた外国人に対して、英語で観光案内を行う「ホームタウン観光通訳ガイド」の養成講座を実施しています。

日時▼原則、毎月1回(木曜日)午後7時～8時30分

※現地研修等は、随時開催。

受講資格▼英語検定2級程度

定員▼10人(先着順)

研修費▼1回当り、800円程度

申込み・問合せ先▼笠間市国際交流協会 ☎090(2761)8711(協会専用)

「花いっぱい運動」に取り組む団体・学校を募集

大好きいばらき県民会議では、「花いっぱい運動」に取り組む団体や学校を募集しています。この運動は、花づくりを通じて、地域の融和を目指すもので、活動団体に対し、支援を行っています。

応募資格▼花いっぱい運動に取り組む意欲のある自治会、町内会、地域コミュニティ団体、老人クラブ、学校(保育所等を含む)など。

支援対象▼花壇の造成費、苗や道具の購入費用など。

支援額▼一団体当たり5万円を限度とし、事業内容により審査委員会で判断します。

応募期限▼9月9日(金)

応募方法▼市生涯学習課備付けの申込用紙に必要事項を記入し、作業や花壇の写真5～10枚を添えて、生涯学習課に申し込んでください。

問合せ先▼大好きいばらき県民会議 ☎029(224)8120

<http://www.business2.plala.or.jp/daisuki/welcome.html>

グラウンドゴルフ親善交流大会の参加者を募集

県央地域高齢者はつらつ百人委員会では、グラウンドゴルフ親善交流大会を開催します。ベテランの方々をはじめ、初めて体験する方も、お誘い合わせの上、ご参加ください。

日時▼10月4日(日)午前10時～(受付▼午前9時30分)

※雨天の場合は翌日開催。

※競技用具は主催者側で用意。

会場▼笠間市総合公園芝生スポーツ広場

参加料▼無料

申込期限▼9月20日(日)

申込方法▼市町村名、団体名、参加者名(個人は、市町村名と参加者名)を記載の上、郵送又はファックスで次へ。事前申込みができなかった場合は、当日受け付け可。

申込み・問合せ先▼〒310-0802水戸市柵町1-3-1 県北地方総合事務所 福祉課 ☎029(226)1512 FAX 029(227)4469

道路里親団体を募集

県では、県道の一定区間を「里子」に例え、沿道のボランティア団体等が「里親」になって道路の清掃や花壇の手入れなどを行う、「道路里親

団体」を募集しています。

里親は、団体名の入った看板の設置や、用具の支給、傷害保険加入費用など、県の支援を受けることができます。

問合せ先▼水戸土木事務所 ☎029(225)1311

<http://www.prefibaraki.jp/index.htm>

会社等の登記事務が変わります～水戸地方法務局笠間出張所～

水戸地方法務局笠間出張所では、8月8日(月)から、同出張所が管轄する笠間市、友部町、岩間町の商業・法人登記の事務をコンピュータ化することになりました。

これにより、登記申請書の記載方法に若干の変更があるほか、商業・法人登記簿の謄抄本に代えて「登記事項証明書」を、代表者の資格証明書に代えて「代表者事項証明書」を、それぞれ発行します。また、登記簿閲覧制度が廃止され、新たな制度として、登記事項の主要部分を記載した「登記事項要約書」を発行することになります。

なお、同出張所が管轄する岩瀬町については、コンピュータ化しないため、これまでの取扱いに変更はありません。

問合せ先：水戸地方法務局笠間出張所 TEL 72-0557

8月は経済産業省主催の電気使用安全月間です

安全エレクトロニクスから始めよう

安全な電気生活のために、安全な電気製品を使いましょう

安全な電気製品は、安全な電気製品です。安全な電気製品は、安全な電気製品です。

関東東電気保安協会

平成17年度茨城県職員等採用試験案内

- 第1次試験日：9月25日（日）
- 試験案内・申込書：配布中
- ※詳細は、必ず各試験の受験案内で確認してください。
- 受付期間 【郵 送】 8月22日（月）まで（消印有効）
【インターネット】 8月15日（月）まで（受信有効）
【持 参】 8月16日（火）～22日（月）
- 試験区分

試験区分			採用予定人員	
中級	県職員	事務	知事部局等	17人程度
			警察本部	8人程度
		土木	3人程度	
		栄養士	1人程度	
	小中学校職員	栄養士	4人程度	
初級	県職員	事務	知事部局等	12人程度
			警察本部	4人程度
		土木	2人程度	
		農業土木	2人程度	
		事務	12人程度	
	小中学校職員	事務	12人程度	

- 受験資格
 - 【中級】 昭和54年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方。ただし、栄養士については、栄養士の免許を有する方又は平成18年3月31日までに免許を取得見込みの方に限ります。
 - 【初級】 昭和59年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方。
- ※受験資格に該当する方でも、日本国籍を有しない方及び地方公務員法第17条の規定に該当する方は受験できません。
- 問合せ先：テレホンサービス ☎029-301-5558
県人事委員会事務局 ☎029-301-5549
<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/iinkai/jinji/>

●テレビドラマ「坂本九物語」 8月21日放送予定

笠間市内で撮影されたドラマ「上を向いて歩こう」・坂本九物語」が、8月21日⑨午後9時からテレビ東京（12チャンネル）で放送される予定です。主演の坂本九役に山口達也さん（TOKIO）、柏木由紀子役にとまさかりえさんを迎え、市民の皆さんも登場予定です。ぜひ、ご覧ください。



笠間稲荷神社で行われた結婚式のロケーション

●個人事業税（第1期分）の納付は、8月31日までに

平成17年度個人事業税（第1期分）の納期は、8月22日⑨から31日⑩までです。納期限内に納めてください。なお、簡単・便利な納付方法として口座振替制度があります。手続は、郵便局を除く各金融機関で行っています。問合せ先▼水戸県税事務所 ☎029（221）4800

●市町村合併に伴う県の出先機関の名称変更

合併による市町村名の変更に伴い、県の出先機関の名称が左表のとおり変更になります。なお、名称の変更は、平成18年4月1日付けになります。問合せ先▼県市町村課広域行政推進室 ☎029（301）2457

現在の名称	改称後の名称
麻生県税事務所	行方県税事務所
水海道保健所	常総保健所
石下土木事務所	常総土木事務所
麻生地域農業改良普及センター	行方地域農業改良普及センター
三和産業技術専門学院	古河産業技術専門学院

●放送大学 第2学期生を募集

放送大学では、現在の、今年度の第2学期（10月入学）の学生を募集しています。願書受付期限▼8月31日⑩ ※大学院の受付期間は、8月25日⑩から9月14日⑩まで 募集要項の請求方法▼はがき、電話、ファックス又はインターネットで、次へ。 請求・問合せ先▼〒310（

0056 水戸市文京2（1）茨城大学内・放送大学 茨城学習センター ☎029（228）0683 FAX 029（228）0685 <http://www.u-air.ac.jp/>

●となりまち・みどころ発見 水戸地方広域市町村圏協議会

なかひまわりフェスティバル 2005 《那珂市》 日時▼8月27日⑤午前10時～午後8時

●アクアワールド・大洗 《ヤドカリってなあに？》

会期▼9月25日⑤まで 会場▼企画展示室（4階） 問合せ先▼アクアワールド・大洗普及課 ☎029（267）5151 <http://www.aquaworld-ourai.com>

●茨城県植物園「熱帯のクワガタムシ・カブトムシ展」

会期▼8月13日⑤～28日⑤ 休園日▼月曜日 問合せ先▼茨城県植物園管理事務所（那珂市） ☎029（295）2150 <http://www.ibaraki-shokubutsuten.jp/>

夏の図書館活用術

図書館が開館してから、2度目の夏がやってきました。夏休みといえば、宿題の自由研究。図書館は、自由研究テーマを見付けたり、調べものをしたりするのにとても便利です。今回は、図書館の活用方法についてご紹介します。

自由研究のテーマを決める

自由研究のテーマを決めたり、絞り込んだりするときには、『調べ学習ガイドブック』や『自由研究図鑑』が役立ちます。また、新しい話題を知るには、『月刊ポプラーディア』や『子供の科学』が使えます。

色々な資料を活用する

用語の意味などを調べるときは、『ポプラーディア』『ニュー

夏休みは、図書館に行こう！

ワイド百科事典』などを活用してみよう。あるテーマについて、どの本で調べたらよいかという場合には、『どの本で調べるか』が参考になります。ただし、紹介されている本が図書館にない場合もありますので、図書館の係員に聞いてみてください。

県内市町村に関する本は、郷土資料の棚にあります。笠間の歴史や文化に関する本としては、『笠間市史』『笠間の文化財読本』があります。CDやビデオ、DVD、新聞、雑誌、パソコンなど、多様な種類の情報源もあります。

調べたことをまとめる 調べたことや集めたデータをまとめるのは、なかなか難しいものです。そういうときは、『統計で深めよう！調べ学習』『理科の自由研究のま

調べたことをまとめる

とめ方』などを参考にしてみてください。また、後で困らないよう、参考にした本のタイトルや出版社名などをメモしておきましょう。

新着図書案内

毎週、新しい本が入りますので、ご利用ください。

無農薬で庭づくり

ひきちガーデンサービス著 築地書館

全国伝統やきもの窯元事典

みわ明編 東京堂出版

四月になれば彼女は

川上健一著 実業之日本社

震度0

横山秀夫著 朝日新聞社

ひとりずもう

さくらももこ著 小学館

全日本食えば食える図鑑

椎名誠著 新潮社

おはなし会

0〜3歳児クラス(保護者同伴)
日時▼毎月第1・3金曜日の午前11時〜11時20分
会場▼2階ホール

8月19日／
『ほっぷすてつぷかぶとむし』
『おどります』

9月2日／
『いいおかお』ほか

4〜6歳児クラス
日時▼毎月第2・4日曜日の午後2時〜2時30分
会場▼1階おはなしのへや

8月28日／
『きよだいなきよだいな』
『おおきなキャベツ』

9月11日／
『さんねん峠(とうげ)』ほか

ビデオ映画上映会

土曜日の午後3時から、2階ホールで上映しています。

8月20日／
『ザッツ・エンタテイメント』

8月27日／
『掠奪された7人の花嫁』

9月3日／
『フリッパー』

9月10日／
『ペリカン文書』

※上映作品・開演時間は、変更になることがあります。

☆コラム☆

座頭市の生まれは笠間だった」と聞きました。「でも、座頭市というのは映画の中の架空の人物だしなあ」と、疑問に思ったので調べてみました。すると、座頭市は必ずしも架空の人物ではなかったのです。原作は子母澤寛著「座頭市物語」で、「ふところ手帖」という随筆集に収められています。これには「天保の頃、下総飯岡の助五郎のところに座頭市という盲目の子分がいた」で始まり、『どこの生まれか、どんな素性の奴かわからないが』とあり、笠間の名が出てくるわけではありません。1973年の映画「新座頭市物語〜笠間の血まつり〜」は、朝日新聞社の2002年11月1日の記事「いばらきシネマ紀行」によると、笠間に故郷を設定したのは、主役の勝新太郎さんのアイデアだったようです。当館では、原作の図書と映画のビデオ19本を所蔵しています。興味のある方は、ぜひご覧ください。

〈館長 清水 隆〉

問合せ先▼笠間市立図書館
☎(72) 5046
FAX(72) 5743



■ 笠間クラインガルテン

日ごろの感謝を込めて「七夕感謝祭」

7月2日と3日の二日間、笠間クラインガルテンで、七夕感謝祭が開かれました。

この催しは、地元の農産物や加工品、常陸秋そばを使ったそば処などが、日ごろから好評を博していることに感謝して行われたもので、旬の野菜や果物、ジャムなどが、通常よりも安く販売されました。

会場正面に立てられた数本の笹には、稲田小学校の3年生児童41人が作った短冊が飾り付けられ、訪れた人たちをお出迎え。会場内では、農産物の販売に併せて、子どもを対象とした各種イベント、来場者の投票で決める野菜品評会、インゲン豆などの「袋詰め放題」が行われました。また、炭焼き組合主催の「流しそうめん」会場では、家族連れなどが、冷たいごちそうに舌鼓を打っていました。

平成13年4月にオープンし、今年で5年目を迎えた笠間クラインガルテン。農作業を楽しむことができる滞在型市民農園として人気を呼び、都心からの利用者も多いこの農園は、地域交流と観光農業の拠点として定着しています。

お出掛けください。 夏のイベント

【十六夜まじり】
日時▼8月13日(土)～15日(月)
午後6時30分～

会場▼陶の小径

☆沿道に約400本の筒灯り☆浴衣でお越しの方に「オリジナルうちわ」プレゼント☆オカリナと胡弓コンサート他☆筒灯り毎日20本プレゼント



【笠間のまじり】

〈灯笼流し〉
日時▼8月16日(火)
午後6時30分～

会場▼亀ヶ橋北公園

〈神輿とねぶたのオブジェパレード〉
日時▼8月20日(土)
午後4時30分～ねぶた展示
午後6時～パレード

会場▼笠間稻荷門前通り・市営荒町駐車場周辺など



花と緑で地域の活性化を！ 農業委員会が沿道に植栽



サルビアの植栽に汗を流す農業委員の皆さん

6月27日、寺崎地内の道路沿線約150メートルにわたり、サルビアの苗約2000株が植えられました。作業を行ったのは、笠間市の農業委員、佐城小学校の先生、寺崎高齢者クラブの方々など約20人。農業委員同士の親ばくを深めると同時に、地域コミュニティの活性化を図ろうと行われたもので、今年で3回目の活動となります。

平成15年度の第31回「花と緑の環境美化コンクール」では、地域の部で、茨城県教育長賞を受賞した実績を持つこの活動。今年の夏も、沿道の両側を飾る真っ赤な花の帯が、散歩する人たちやドライバーの目を楽ませてください。

河川清掃にご協力いただき、ありがとうございました(7月10日)



間黒川(箱田地内)



二反田川(本戸地内)

わが家・わがまちのたから



♪名前のおどり
優しい人に育っていいね。

★南吉原・中沢 優人 ちゃん
平成17年3月27日生まれ



♪おしゃべりが上手になって
毎日が楽しいね！

★大橋・竹村 懐人 ちゃん
平成14年2月27日生まれ

笠間市民憲章 この誇りある郷土を愛し、よりよい明日を求めて。

- ◇自然を愛し、美しいまちにしよう。 ◇健康で働き、豊かなまちにしよう。 ◇教養と文化を高め、明るいまちにしよう。
- ◇思いやりを深め、温かいまちにしよう。 ◇きまりを守り、住みよいまちにしよう。(昭和53年8月1日制定)

